

イエス・キリストの福音の回復<sup>ふくいん</sup>





## 神は愛にあふれた天の御父<sup>おんちち</sup>です

神はあなたの天の御父<sup>おんちち</sup>です。神はあなたのことをよく御存<sup>ごぞん</sup>じで、人には想像もできないくらい、あなたのことを愛しておられます。神は、この世でも永遠の世界でも、あなたが幸せになることを願っておられます。

あなたが幸せになるために、神は一つの計画を立てられました。その計画は「イエス・キリストの福音<sup>ふくいん</sup>\*」と呼ばれています。イエス・キリストは神の御子<sup>おんこ</sup>です。イエス・キリストの生涯<sup>しょうがい</sup>と教えは、この世で平安を得、永遠の世で喜びを得る方法を示しています。

あなたが学び、従うことのできる神の真理を、わたしたちの天の御父は元に戻され——つまり「回復」されました。この真理は時の初めから預言者たちに知らされていました。

## 福音<sup>ふくいん</sup>は個人と家族を祝福します

イエス・キリストの福音を受け入れて、実践<sup>じっせん</sup>するならば、だれでも祝福されます。福音を教えたり実践したりするのに、いちばんよい場所は家庭です。神は御自分の子供たちを幸せにするために家庭を組織されました。家庭があるので、わたしたちは愛に満ちた環境<sup>かんきょう</sup>の中で正しい原則を学び、死んだ後に神のもとに戻る準備をすることができます。家族関係はいつも順調とは限りませんが、イエス・キリストの教えに従おうと努力する人は、わたしたちの天の御父から祝福されます。イエス・キリストの教えに従うならば、家族のきずなが強められます。

## 天の御父は福音を明らかにされます

神はその計画の中で、預言者を選ばれます。預言者には、アダムやノア、アブラハム、モーセなどがいます。預言者は次のようなことをします。

- 神について教えます。そして、神の御子<sup>おんこ</sup>であるイエス・キ

\*赤色の語については、18-19ページに解説があります。

リストの特別な証人となります。

- **啓示**（主からの導き）を受けます。
- 世界中に福音を伝えます。神の言葉を解き明かします。

人々が預言者を拒んだため、これまで知らされていた真理が失われました。

預言者は**神権**を授けられています。神権とは、神の子供たちを導くために、神の名によって語ったり行動したりする権能です。預言者に従う人たちは、神が約束された祝福を

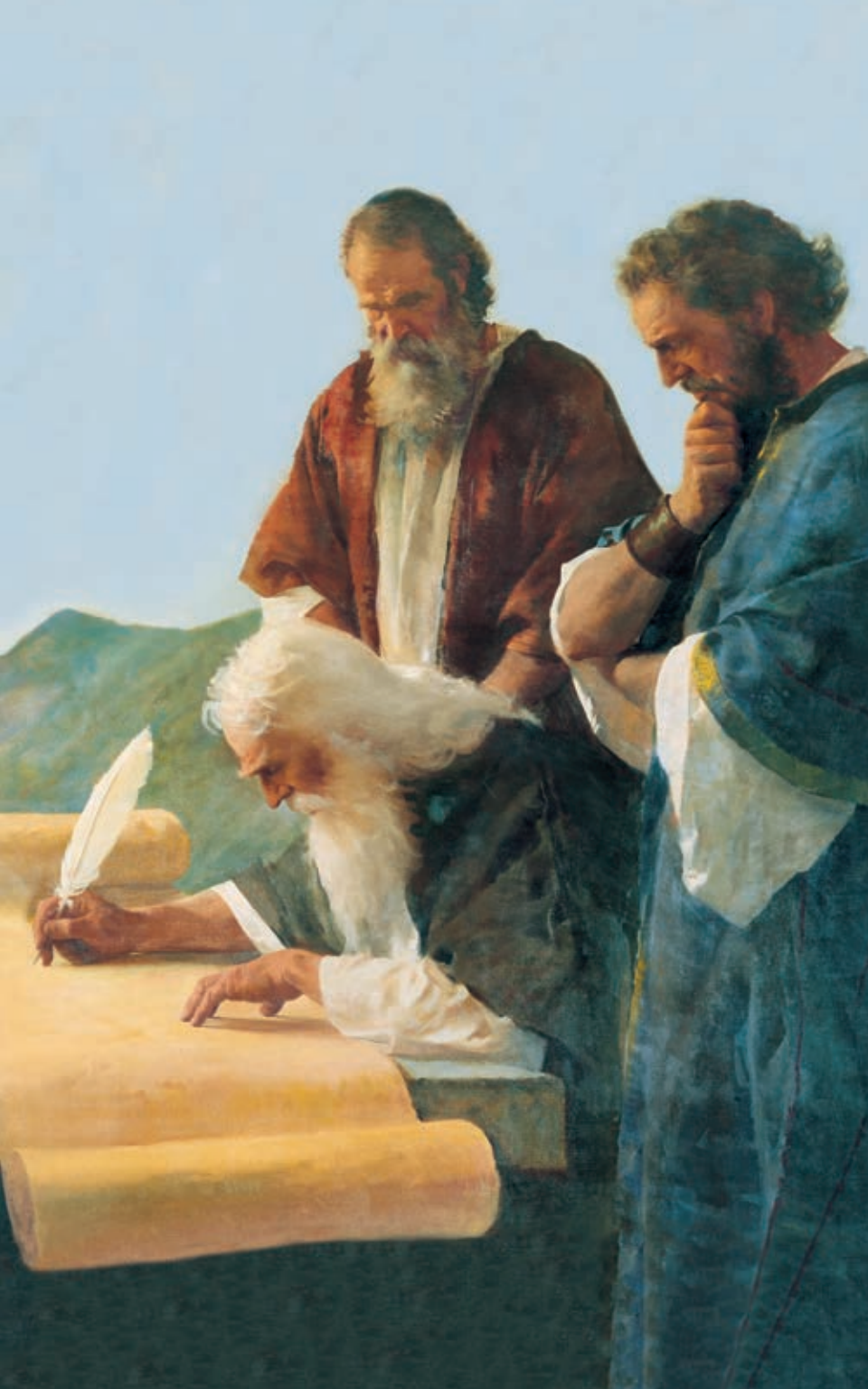
受けます。反対に、福音や神の預言者を受け入れない人たちは、祝福を逃し、神から遠ざかることとなります。預言者を受け入れず、神に従う決意を捨てることを**背教**と呼びます。

神の子供たちの多くは、これまで何度も神と神の預言者を**こぼ**拒んできました。それでもわたしたちの天の御父は、御自分の子供たちを愛し続けておられます。神はわたしたちが今幸せになり、死んだ後に神のもとに帰るために、必要なものは何でも与えたいと望んでおられます。聖典には、神の子供たちはいつも聞き従うわけではないのに、神が何度も手を差し**の**伸べてこられたことが書かれています。

- 神は預言者を選ばれます。
- 預言者は福音を教え、人々を導きます。
- 神は人々を祝福されます。
- 人々は次第に預言者の教えを軽んじて、従わなくなります。とうとう預言者を**こぼ**拒み、預言者の教えを捨てて、背教するようになります。
- 背教した人々は、福音に関する知識を失います。背教した人々からは、神権の権能が取り去られます。
- ふさわしい時が来て、人々がもう一度神に従う備えができると、神は改めて預言者を選び、神権と教会を回復されます。そして、預言者を導き、預言者を通して福音を教えられます。

\*赤色の語については、18-19ページに解説があります。

旧約聖書の預言者は神の言葉を記録しました。





## イエス・キリストは御自分の教会を設立されました

天地創造の時からずっと、神の子供たちは、救い主イエス・キリストが来られる日を待っていました。わたしたちの天の御父は、御自分で約束されたとおりに、その御子であるイエス・キリストを地上に送られました。それは、今から2,000年以上前のことでした。

イエス・キリストは完璧で罪のない生涯を送られました。御自分の教会を設立し、福音を教え、たくさんの奇跡を行われました。12人の男性を使徒に選ばれました。その中にはペテロ、ヤコブ、ヨハネがいました。イエスは使徒たちを教え、神権の権能を授けられました。神権の権能により、使徒たちは、イエスの名によって教え、バプテスマのような神聖な儀式を行いました。

イエスは御自分の教会を設立したとき、わたしたちの天の御父から指示を受けられました。その後、イエスは使徒たちを教えられました。イエスは弟子たちにこう教えられました。「神からの啓示は岩の土台のようなものである。わたしはその岩の土台の上に教会を設立した。」

イエス・キリストは、この世の生涯を終えられるときに、これまで地上に生きた人と、将来地上に生きる人の、全員の罪のために苦しみ、命をささげられました。イエス・キリストのこの犠牲のことを贖いと呼んでいます。救い主であるイエスは、御自分の苦しみと、死と、復活によって、人が罪の赦しを受けられるようにしてくださいました。救い主を信じ、悔い改め、その戒めを守る人は、罪の赦しを受け、平安と喜びで満たされます。

イエス・キリストは御自分の教会を設立されました。

- 使徒を召して聖任されました。
- 福音を教えバプテスマを施す権能を使徒に授けられました。この権能は神権と呼ばれます。
- 死と復活の後、啓示によって使徒を導かれました。

\*赤色の語については、18-19ページに解説があります。

イエスは使徒に神権を授けられました。

イエス・キリストは復活し、その後は啓示によって使徒に導きを与えられました。聖書には、イエス・キリストが御自分の教会をいろいろな方法で導かれたことが記録されています（使徒10章；黙示1：1参照）。このようにして、イエス・キリストの教会は人間ではなく神によって導かれました。

## 大背教

イエス・キリストの死後、多くの教会員が邪悪な人々に迫害され、殺されました。また、イエス・キリストや使徒が教えた原則から徐々に離れていく教会員もいました。使徒は殺され、神権の権能と、教会を導いたり教会のために啓示を受けたりする鍵は、地上から取り去られました。教会が神権の権能によって導かれなくなってしまうため、教会の中に間違った教えが入り込んできました。

イエス・キリストの使徒の死に伴い、真理が再び失われました。

た。もちろん良い人もいましたし、多くの真理も残っていました。しかし、イエス・キリストが教えられたままの福音はなくなってしまいました。この時代のことを「大背教の時代」と呼んでいます。

この背教の結果として、それぞれ対立する教えを持つ教会がたくさん生まれました。そのような時代の中でも、多くの人が真理を求めましたが、だれも真理を見つけることはできませんでした。神とイエス・キリストを信じ、真理を理解して教えようとした人も大勢いましたが、完全な福音や、神権の権能はありませんでした。その結果、この背教の有様が親から子、子から孫へと受け継がれ、人々はキリストの福音を変えてしまった先祖の影響を受け続けていきました。

マルチン・ルターやジョン・カルビンといった人たちは、靈感を受け、習わしや教義が変えられたり、なくなったりしていることを認識していました。こうした人たちは自分の所



神<sup>はいきょう</sup>は背教が起ることを知ってお  
られました。旧約聖書の預言者の口を  
通して、神は次のように言われました。

「見よ、わたしがききんをこの国に  
送る日が来る、それはパンのききんで  
はない、水にかわくのもない、主の  
言葉を聞くことのききんである。

〔人々は〕海から海へさまよい歩き、  
主の言葉を求めて、こなたかなたへは  
せまわる、しかしこれを得ないであろ  
う。』

旧約聖書 アモス 8：11－12



属する教会を改革しようと努力しました。しかし、神権の権能がなかったので、キリストの福音を元の形に戻すことはできませんでした。回復が必要だったのです。

## 福音の回復

わたしたちの天の御父は、歴史を通じて何度も同じことをされましたが、1820年に再び、地上に福音と神権を回復するために一人の預言者を選びました。その預言者の名前はジョセフ・スミスといえます。ジョセフは若いころ、自分の住む地域に数多くの教会があって、教会ごとに教えが異なっていることで混乱していました。どの教会が正しい教会なのか知りたいと思いました。自分には知恵が不足していると知っていたジョセフは、聖書の勧告に従うことにしました。新約聖書にはこう書いてありました。「あなたがたのうち、知恵に不足している者があれば、その人は、とがめもせず<sup>お</sup>に惜しみなくすべての人に与える神に、願い求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。」(ヤコブの手紙1:5)

ジョセフ・スミスは神に尋ねる決意をしました。ジョセフが真理を知りたいと願って祈ったとき、わたしたちの天の御父とイエス・キリストが現れられました。イエスはジョセフにどの教会にも入ってはならないと言われました。それは、どの教会も「すべて間違<sup>まちが</sup>って」いて「彼らは唇<sup>くちびる</sup>をもってわたしに近づくが、その心はわたしから

ジョセフ・スミスはわたしたちの天の御父とイエス・キリストに会いました。その経験について次のように記録しています。「わたしは自分の真上に、太陽の輝きにも勝って輝いている光の柱を見た。そして、その光の柱は次第に降りて来て、光はついにわたしに降り注いだ。……

そして、その光がわたしの上にとどまったとき、わたしは筆紙に尽くし難い輝きと栄光を持つ二人の御方がわたしの上の空中に立っておられるのを見た。すると、そのうちの御一方がわたしに語りかけ、わたしの名を呼び、別の御方を指して、「これはわたしの愛する子である。彼に聞きなさい」と言われた。」

ジョセフ・スミス—歴史1:16-17

\*赤色の語については、18-19ページに解説があります。

「回復」という映画に描かれているとおり、わたしたちの天の御父とイエス・キリストがジョセフ・スミスに御姿を現されました。

遠く離れている。彼らは人の戒めを教義として教え、神を敬うさまをするけれども神の力を否定してい」たからです（ジョセフ・スミス－歴史1：19）。

アダム、ノア、アブラハム、モーセやそのほかの預言者のように、神はジョセフ・スミスを預言者として召されました。そして、ジョセフ・スミスを通して、完全な福音を回復されました。

### 神権の回復

1829年にジョセフ・スミスは、イエス・キリストが使徒にお授けになったのと同じ神権の権能を授かりました。新約聖書に登場するバプテスマのヨハネがジョセフ・スミスを訪れ、アロン神権（小神権）を授けました。このバプテスマのヨハネは、イエス・キリストにバプテスマを施した人です。

それからペテロ、ヤコブ、ヨハネの3人がジョセフ・スミスを訪れ、メルキゼデク神権（大神権）を授けました。このペテロ、ヤコブ、ヨハネは、イエス・キリストが最初に使徒にお選びになった中の3人です。

イエス・キリストはバプテスマのヨハネを遣わし、その後3人の使徒を遣わして、ジョセフ・スミスに神権の権能を授けられました。

ジョセフ・スミスは神権の権能を授けられて、地上に再びイエス・キリストの教会を設立するように指示を受けます。イエス・キリストはこのジョセフ・スミスを通じて、再び十二使徒を召されました。

復活した後、イエス・キリストは啓示によって使徒たちを導かれました。ちょうどそれと同じように、今でもイエス・キリストは、生ける預言者と使徒を通じて教会を導いておられます。末日聖徒イエス・キリスト教会の大管長は、神が今日選ばれた預言者です。大管長、副管長、十二使徒は、あらゆる時代の預言者や使徒が持っていたのと同じ神

\*赤色の語については、18-19ページに解説があります。

イエス・キリストの使徒であったペテロとヤコブとヨハネが、ジョセフ・スミスにメルキゼデク神権を授けました。





権の権能を持っています。この人たちは預言者、<sup>せいけん</sup>聖見者、啓示者と呼ばれています。

## モルモン書

福音の回復が進む中で、神は『モルモン書——イエス・キリストについてのもう一つの証<sup>あかし</sup>』を世に出されました。ジョセフ・スミスは金版に書かれていた古代の記録から、神の力によってこの書物を翻訳<sup>ほんやく</sup>しました。モルモン書は「アメリカ大陸の昔の住民に対する神の導きの記録であり、この書物には完全な永遠の福音が記されている」のです（モルモン書の序文）。

モルモン書は、イエス・キリストについて力強く証しています。この書物を読むと、聖書の教えも含めて、イエス・キリストの教えが深く理解できるようになります。

モルモン書は、ジョセフ・スミスを通じて福音が回復されたことの力強い証<sup>しょうこ</sup>拠です。あなたはモルモン書が真実かどうか知ることができます。そのためには、まず読み、書かれていることを深く考え、それが真実であるかどうか知りたいと望む必要があります。それから、この書物が神の言葉であると確認してくださるよう、あなたの天の御父<sup>おんちち</sup>に願わなければなりません。そうするならば、神は<sup>せいれい</sup>聖霊を通じて、この書物が真実であると教えてくださいます。

モルモン書が真実であることが分かると、ジョセフ・スミスが神の預言者であったことも、ジョセフ・スミスを通じてイエス・キ

モルモン書を読み、モルモン書について祈るなら、宣教師の教えていることが真実であると知ることができます。

「もしキリストを信じながら、誠心誠意問うならば、神はこれが真実であることを、<sup>せいれい</sup>聖霊の力によってあなたがたに明らかにしてくださる。

そして聖霊の力によって、あなたがたはすべてのことの真理を知るであろう。」

モロナイ10：4-5

\*赤色の語については、18-19ページに解説があります。

イエス・キリストがアメリカ大陸を訪<sup>おもむ</sup>けられたことがモルモン書に記録されています。

リストの福音が回復されたことも、末日聖徒イエス・キリスト教会が今日の預言者と使徒によって導かれていることも、聖霊によって分かるようになります。

### どうしたら分かるでしょうか

あなたもこの教えが真実であることが分かります。祈りによって天の御父に尋ね求めれば、聖霊を通じて神から答えを

受けることができます。聖霊は神の御霊とも呼ばれます。聖霊の役割の一つは真実を証する（証言する）ことです。

この教えが真実であることが分かれば、人生が一変するような奇跡的な出来事となるかもしれませんが、普通は驚くような神の力を目にするのではなく、静かに確信していくものです。

聖霊は感情や思いや心に働きか

けて真実を確信させてくださいます。聖書にあるとおり「御霊の実は、愛、喜び、平和、寛容、慈愛、善意、忠実、柔和、自制」です（ガラテヤ 5：22-23）。心にこうした気持ちを感じたら、それはジョセフ・スミスによって回復されたイエス・キリストの福音が真実であると聖霊が教えてくださっているのです。このようにしてあなたは、自分が得た知識に従って生活するかどうか、自分で決めることができます。

#### どのように祈るのでしょうか

- 「天のお父様」と呼びかける。
- 思いを伝える（感謝する、尋ねる、モルモン書や宣教師の教えが真実であるということについて確認を求める）。
- 祈りを終える（「イエス・キリストの御名により、アーメン」）。





## 用語集

**贖い** <sup>あがな</sup> 人が神と和解できるように行われた出来事。「贖う」とは、悔い改めた人が罪の重荷を負わないように、その人の犯した罪の罰を引き受けること。イエス・キリストは全人類を完全に贖うことのできる唯一の御方であられた。イエス・キリストの贖いは、わたしたちの罪のために苦しむことと、御自分の血を流すこと、死んで復活することを伴う。イエス・キリストの贖いのおかげで、地上に生まれた人は皆復活する。さらに、イエス・キリストの贖いのおかげで、罪の赦しを受けて永遠に神とともに暮らす道が開かれている。

**アロン神権** 小神権とも呼ばれる。この神権にはバプテスマを施す権能がある。旧約聖書に登場するアロンにちなんで名付けられた。

**回復** かつてあったとおりに作ること。再組織すること。改めて元に戻すこと。いったん地上から失われた福音の真理と権能は、預言者ジョセフ・スミスを通じて回復された。回復と改革は違う。改革とは、今ある組織や慣習を少し修正して元に戻そうとすることである。回復とは、元の組織や慣習をそのまま再組織する（そっくりそのままよみがえらせる）こと。

**儀式** <sup>しんけん</sup> 神権の権能によって執り行われる神聖かつ公式な行為。バプテスマはその一例。

**啓示** 神がその意思を御自分の子供たちに伝えられること。普通は聖霊を通じて行われる。人は生活の中で導きを得るために啓示を受けることができるが、世界全体にかかわる啓示を受けるのは神の選ばれた預言者だけである。啓示はいろいろな形で与えられる。しかし、思い、感情、印象という形で与えられることが最も多い。

**使徒** イエス・キリストが地上で教え導いていたときに、身近でともに働く同僚として選んだ12人にお与えになった称号。イエスは使徒にイエスの名によって行動する権能を授けられた。今日も、イエス・キリストは使徒として仕える人々を召してお

られる。昔と同様、使徒はイエス・キリストの特別な証人であり、イエス・キリストから権能を授かっている。

**神権** 神の権能と力のこと。神はこの権能を人に授け、人が神の名によって行動できるようにされる。アロン神権をジョセフ・スミスに回復したのは、イエスにバプテスマを施したバプテスマのヨハネである。メルキゼデク神権は、イエスの十二使徒であるペテロ、ヤコブ、ヨハネの3人によって回復された。

**聖霊** 聖なる御霊、神の御霊、慰め主とも呼ばれる。聖霊は天の御父とイエス・キリストについて証し(証言し)、真理を明らかに教えてくださる。

**背教** 個人や教会や国全体がイエス・キリストの福音を捨てた状態。背教が起こるとその結果として、分裂や混乱が起き、神権の権能(神の名によって行動する権利)が失われる。

**バプテスマ** 罪の赦しを受けるために欠かせない段階の一つ。神権の権能によってバプテスマと確認の儀式を受けることにより、末日聖徒イエス・キリスト教会の会員となる。バプテスマを受ける人は、いったん全身を水に沈められる。バプテスマを受けることにより神と聖約を交わし、キリストの模範に従う意思のあることを示す。

**福音** 人がこの世で平安を得、永遠の世で喜びを得られように、わたしたちの天の御父が作られた計画。福音の中心はイエス・キリストの贖いである。人はイエス・キリストを信じる信仰を持ち、悔い改めて、バプテスマと聖霊を受け、最後まで堪え忍ばなければならない。

**復活** 肉体の死の後に起こる霊と体の再結合。このとき再結合する体は肉と骨から成る完全な体である。イエス・キリストは復活された最初の人である。

**メルキゼデク神権** 大神権とも呼ばれる。旧約聖書に登場する、義にかなった大祭司であり王でもあるメルキゼデクにちなんで名付けられた。

## さらに学ぶために

以下に掲載した質問と聖句は、このパンフレットに書かれた原則をさらに学び考えるために役に立ちます。これはほんの一例です。聖典の脚注や参照聖句を調べれば、さらに情報を得ることができます。

**神があなたの天の御父おんちちであることは、あなたにとってどんな意味があるのでしょうか。**

マラキ2：10（旧約聖書）

ヘブル12：9-10（新約聖書）

---

---

---

**預言者にはどのような役割があるのでしょうか。預言者が神の言葉を聞くという事実を知るのは、あなたにとってなぜ大切なのでしょうか。**

アモス3：7（旧約聖書）

モルモン書ヤコブ4：4-6（モルモン書、162ページ）

---

---

---

**神権しんけんの権能があるとはどういう意味でしょうか。人はどのようにして神権の権能を受けることができるのでしょうか。**

マタイ10：1（新約聖書）

ヨハネ15：16（新約聖書）

---

---

---

**神権の権能がなくなったら、どのようなことになるのでしょうか。**

アモス8：11-12（旧約聖書）

1ニーファイ13：24-29（モルモン書、32-33ページ）

---

---

---

イエスの使徒たちは背教が起ることを知っていたでしょうか。

使徒20：28-31（新約聖書）

2テサロニケ2：2-3（新約聖書）

2テモテ4：3-4（新約聖書）

---

---

---

イエス・キリストの福音がジョセフ・スミスを通して回復されたことは、あなたにとってどのような意味があるでしょうか。

『預言者ジョセフ・スミスの証』（パンフレット）

---

---

---

モルモン書とはどんな本ですか。モルモン書はなぜ、ジョセフ・スミスが預言者として召されたことの証拠となるのでしょうか。

モルモン書のタイトルページ

モルモン書の序文

---

---

---

聖霊にはどのような役割があるでしょうか。

アルマ5：45-47（モルモン書、298-299ページ）

モロナイ10：3-5（モルモン書、742ページ）

---

---

---

## 一緒に礼拝れいはいしましょう

回復された福音ふくいんがあなたの生活をどのように  
祝福するか見に来てください



聖餐会は礼拝の中心となる集会です。普通は以下の内容で1時間程度行われています。

**賛美歌** 全員で歌います。(賛美歌集は用意されています。)

**祈り** 教会員が祈ります。

**聖餐** イエス・キリストの贖あがないの記念としてパンと水が祝福され、出席者に配られます。

**話者** 前もって割り当てられた教会員が一人か二人、福音に関する話をします。

**服装** 男性は年齢を問わず一般的にワイシャツとネクタイにスーツです。女性は年齢を問わずワンピースかスカートです。

礼拝中に献金けんきんが求められることはありません。

関心や年齢に合わせてほかの集会にも参加してみてください。集会の順序やクラスの種類は地域によって異なる場合があります。

**日曜学校** 聖文と福音の教義について勉強するクラスです。

**神権会** 12歳以上の男性のためのクラスです。

**扶<sup>み</sup>助<sup>じ</sup>協会** 18歳以上の女性のためのクラスです。

**若い女性** 12歳から18歳までの女性のためのクラスです。

**初等協会（プライマリー）** 3歳から11歳までの子供のためのクラスです。1歳半から3歳の幼児のためにたいてい託児クラスを設けています。



聖餐会の時間： \_\_\_\_\_

教会の住所： \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

## 何をすればよいでしょうか

- モルモン書を読んでください。

読んでいただきたいところ：

---

---

---



- ジョセフ・スミスが<sup>よげんしゃ</sup>預言者であり、モルモン書が神の言葉であることを知るために祈ってください。
- 教会に出席してください。
- 救い主に従うためにバプテスマを受けるかどうかを決めてください。バプテスマの日：

---
- 回復されたイエス・キリストの福音についてさらに知るために、インターネットで<http://www.mormon.org>にアクセスしてみてください。
- 現代の預言者を通じて神が回復された真理についてもっと知るために、これからも宣教師と会ってください。

次の約束：

---

宣教師の氏名と電話番号：

---

---

# 末日聖徒 イエス・キリスト 教会

[www.mormon.org](http://www.mormon.org)

#### 画像・写真のクレジット

表紙「迷い出た羊」 デル・パーソン画。© Del Parson, 複写は禁じられています  
5ページ：「キリストの降誕を預言する預言者イザヤ」の一部 ハリー・アンダーソン画  
6ページ：「十二使徒を聖任されるキリスト」の一部 ハリー・アンダーソン画  
13ページ：「メルキゼデク神様の回復」の一部 ケネス・リレー画  
14ページ：「アメリカ大陸を訪れられるイエス・キリスト」の一部 ジョン・スコット画  
2, 17, 22, 23ページ：小野木 時夫

© 2005 2005, Intellectual Reserve, Inc. 版權所有。印刷：日本。英語版承認：1/06。翻訳承認：1/06。  
原題：The Restoration of the Gospel of Jesus Christ Japanese

01164 300

JAPANESE



4 02011 64300 7

01164 300